

講義科目 : 社会福祉論	単位数 : 2
担当 : 片山 響	学習形態 : 選択科目 栄養士免許必修科目

#### 講義の内容・方法および到達目標

私たちは、「生活と健康」を理解する上で、病気や障害が私たちの生活に様々な問題を引き起こすことや、社会のしくみを理解することを学ぶ必要がある。こうした生活の様々な問題をサポートする法律や制度・サービス等の社会福祉の理解を深める。社会福祉論では社会福祉について概論的に学び、他の専門職と協働し援助するための基礎的知識と方法を修得することをねらいとする。

#### 目標

- ① 日本が直面している少子高齢社会の現状を知り、どのような課題があるのか、その対策をどうしていくのかを考える。
- ② 社会福祉の基本理念、法律、制度の概要などの理解を深め、「社会福祉とは何か」を考える。
- ③ 医療機関や福祉施設などにおける栄養士が、社会福祉の視点をもって他の専門職と協働と連携して、その役割が果たせるよう援助方法を考える。
- ④ 管理栄養士・栄養士の仕事や役割を学ぶことで、実習に役立てるとともに今後の進路を考える一助とする。

#### 授業計画

1. 少子高齢化社会の現状と課題
  2. 社会福祉の歴史
  3. 社会福祉の主な法律と組織
  4. 高齢者福祉
  5. 障害者福祉
  6. 社会保障制度（医療、保険他）
  7. 生活保護と生活困窮者支援
  8. 児童福祉
  9. 男女共同参画
  10. 地域福祉
  11. 医療と福祉の連携
  12. 社会福祉における援助方法
  13. 医療機関のなかでの管理栄養士の役割（ゲスト講師予定）
  14. 医療機関または福祉施設のなかの栄養士の役割（ゲスト講師予定）
  15. グループワーク(自身の栄養士像、栄養士に期待される役割とは)まとめ
- \*なお、受講生の状況などにより内容を変更することもありうる。

#### 教材・テキスト・参考文献等

- ・テキストは『コメディカルのための社会福祉概論』鬼先信義・本郷秀和編。
- ・毎回の講義では資料を配布する。

#### 成績評価方法

講義出席状況、講義態度、講義時の発言、小レポート、レポートを総合的に評価する。 \*携帯電話使用禁止、私語・飲食禁止（水分補給は許可する）

#### その他

講義だけでなく、ディスカッションし、みんなで考え、深める。受講生には積極的な参加を求める。具体的な事例も入れた講義にする